

## 英国

- ・ 2001年4月 気候変動税（気候変動協定制度）が導入された。
- ・ 主な課税対象は、LPG、石炭、天然ガス、電気

表 主な課税対象と税率

		税率(円換算)	円/t-C
交通用	ガソリン(無鉛)	—	—
	ディーゼル/軽油	—	—
	航空燃料(ケロシン)	—	—
その他	軽油	—	—
	重油	—	—
	LPG	1,904 円/t	2,326 円/t-C
	灯油	—	—
	石炭	2,320 円/t	3,530 円/t-C
	天然ガス	0.3 円/kWh	6,142 円/t-C
	電気	0.85 円/kWh	—

- ・ 税収は、約 80%は雇用者の社会保険料負担額削減のための財源なる他、エネルギー効率対策、省エネ投資に対する控除拡大の実施に使われる。
- ・ 税収額は約 1,800 億円（2003 年度見込み）。

(1)

評価主体	英国政府（環境・食料・農村地域省）
評価年次	2003年4月
対象年次	2001年度
評価対象	気候変動税
評価手法	事後評価（気候変動協定の監査に伴う評価）
評価結果	<p>2000 から 2001 年にかけて 44 の産業部門と結んだ CCA に関して、対象施設の 88%において 2002 年の排出削減目標を達成視、エネルギー効率向上において実際的な効果があったと評価している。</p> <p>具体的には、例えばエネルギー消費量が多い業界の代表ともいえる化学業界では、エネルギー効率が 1998 年と比較して 14.5%改善している（CCA による目標は 2010 年に 18%改善）。また、CCA で規制されている企業は約 5,000 社存在するが、これらの企業からの 2002 年度の総排出削減量は、2000 年に推計されたベースラインに対して 1,350 万 t-CO<sub>2</sub> に上り、政府目標の 3 倍に達するものであった。</p> <p>なお、CCA 目標を達成した対象施設が受ける気候変動税の税控除額は約 3 億ポンド（603 億円）に相当する。</p>
出典	DEFRA, BIG CO <sub>2</sub> CUTS BEAT INDUSTRY CLIMATE CHANGE TARGET, April 2003

Year	1950	1951	1952	1953	1954	1955	1956	1957	1958	1959	1960
Population											
Area											
Production											
Consumption											
Exports											
Imports											
Balance of Trade											
Foreign Reserves											

Year	1950	1951	1952	1953	1954	1955	1956	1957	1958	1959	1960
Population											
Area											
Production											
Consumption											
Exports											
Imports											
Balance of Trade											
Foreign Reserves											